

# 第15回日本消化管学会教育講演会 プログラム

## 消化管診療の最前線

2021年2月21日(日) 10時～16時10分  
オンデマンド配信期間：2021年3月1日(月)～3月31日(水)  
会場：オンライン開催  
会長：樋口 和秀 (大阪医科大学第二内科 教授)

開会の辞

I (10:00～11:00)

「食道疾患診療の最前線」

司会：貝瀬 満 (日本医科大学消化器内科)

1. 内科：Barrett食道癌の内視鏡診断と治療  
演者：小山 恒男 (佐久総合病院佐久医療センター内視鏡内科)
2. 外科：胸部食道癌治療の変遷と展望  
演者：大平 雅一 (大阪市立大学大学院消化器外科学)

II (11:00～12:00)

「変化しつつある胃・十二指腸癌(SNADETを含む)の最前線」

司会：杉山 敏郎 (北海道大学先進消化器がん分子標的治療研究部門)

1. 胃炎診療の最前線～『胃炎の京都分類』改訂版を中心に  
演者：鎌田 智有 (川崎医科大学総合医療センター)
2. ヘリコバクターピロリ除菌後/未感染胃癌の病理  
演者：菅井 有 (岩手医科大学医学部病理診断学講座)

—休憩(10分)—

III ランチョンセミナー(12:10～13:00)

「脳腸相関からみた腸管免疫恒常性維持機構」

司会：樋口 和秀 (大阪医科大学第二内科)  
演者：金井 隆典 (慶應義塾大学医学部内科学(消化器))  
共催：ミヤリサン製薬株式会社

—休憩(10分)—

IV (13:10～14:10)

「薬剤性消化管傷害の最前線」

司会：高橋 信一 (佼成病院内科)

1. NSAIDs抗血栓薬による消化管傷害とその対策と注意点  
演者：古田 隆久 (浜松医科大学附属病院臨床研究管理センター)
2. 薬剤性腸炎(irAE腸炎、Microscopic Colitisを中心に)  
演者：長沼 誠 (関西医科大学消化器肝臓内科)

V (14:10～15:10)

「機能的消化管疾患の最前線」

司会：奥村 利勝 (旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野)

1. FD診療の現状と課題  
演者：有沢 富康 (金沢医科大学消化器内科学)
2. 機能的腸疾患：診療の最前線  
演者：福土 審 (東北大学大学院医学系研究科行動医学)

VI (15:10～16:10)

「大腸癌診療の最前線」

司会：飯石 浩康 (市立伊丹病院)

1. 内科：大腸腫瘍(SSLを含む)の内視鏡診断・治療  
演者：樫田 博史 (近畿大学医学部内科学教室(消化器内科部門))
2. 外科：大腸癌に対する手術の最前線  
演者：竹政伊知朗 (札幌医科大学消化器・総合、乳腺・内分泌外科学講座)

閉会の辞